



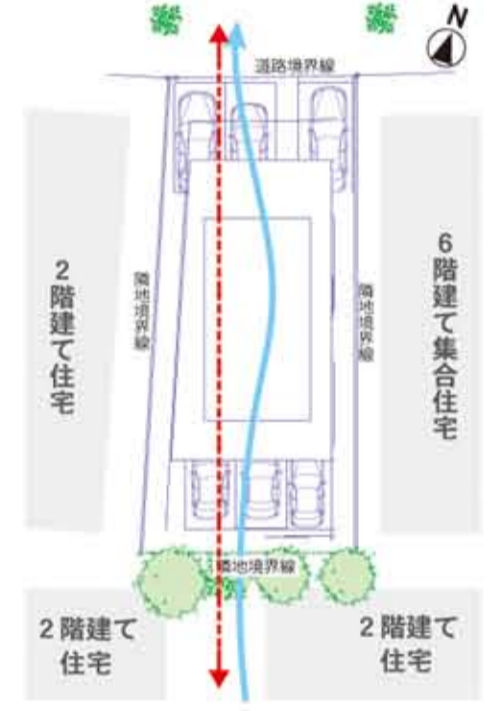
右/北側の通りから見た外観。1階は天井を逆梁(ぎゃくばり)にしスリキリと仕上げられている。中央/2階の寝室からリビングを見る。リビングからも寝室からも互いの様子が気になり過ぎないようテラスが程良い緩衝空間に。具志さんの野球仲間が訪ねてきた際は、階段側の引き戸を閉じれば独立した客間代わりになる。左/子ども室。現在、手前2部屋はつなげ、最奥は引き戸を閉じて個室として使用中。

**DATA**

家族構成：夫婦、子ども4人  
敷地面積：200.46㎡(約60坪)  
1階床面積：13.54㎡(約4坪)  
2階床面積：72.76㎡(約22坪)  
2階床面積：50.68㎡(約15坪)  
建ぺい率：47%(許容60%)  
容積率：95.5%(許容200%)  
用途地域：第2種中高層住居専用地域  
躯体構造：鉄筋コンクリート造ラミネーション構造

設計：コバヤシ401.Design room  
小林進一  
構造：バス建築研究室  
施工：米元建設工業㈱  
電気：藤八起電設  
水道：南ライフ工業

◆問い合わせ先  
コバヤシ401.Design room  
☎03-5499-5279  
kobayashi401.com



南に隣接する住宅2軒の「隙間」を生かし、都市の住宅密集地ながら視線を抜いて開放感を演出=赤線。風も取り込んでいる=青線。

具志さん宅を建てるにあたり、建築士の小林進一さんが着目したのは、南側住宅2軒の間を抜ける「隙間」だ。「その隙間を軸線にリビングなどパブリック空間を配置することで、住宅内部にも抜けができ、視界が広がるだけでなく、光や風の通り道も確保。隣家の緑も取り込んだ」と説明する。左図参照。リビングの南北に設けた二つのテラスもポイント。大窓はテラスに向けて設けることで、都市部で気になる視線や直射日光を遮ることが可能。加えて北側のテラスは、南北に長い住宅内に光や風が取り込みやすくなり、和室との緩衝空間としての役割も果たす」と説明する。

こうして1階に設けたピロティも含め、具志さん宅に生まれた南北の「抜け」はその

### ここがポイント 都心の隙間から風と抜け

また、住宅がひしめく街並みの「抜け」に、「高密度で圧迫感を感じやすい都市に光や風を通し、ゆとりを生み出す」ことにもつながった。

居室は、LDKを広く取った分、3階の子も室は必要最小限としたが、廊下側の間仕切り上をガラスにして視線を抜くことで狭さを払しょく。子どもの成長や家族のライフスタイルの変化にも対応できるように、引き戸の開閉で1部屋にも3部屋にもできる造りとなっている。さらに階段は1階から2階と、2階から3階へはあえて分離。キッチンにいる夫婦から子どもたちの行き来が分かるようにすると同時に、2階から3階への階段は、花を飾ったり腰かけられ空間のアクセントにもなるなど、多用途に使える階段となった。

01-03 お住まい拝見/Nさん宅	07 うまんちゅトーク <b>NEW</b>	19 リビング通信
04 老後も安心住まい	09 リフォームの現場から	20-21 高橋さんのマネー講座/ふるさと納税 寄付で特産品もらえ税金も控除
05 気になるコト調べます!	11 見てある記	23 家々人々
県産本やムック本に高値	12-13 愛しのわが家・まち <b>NEW</b>	

“鉄の家”の意外な住み心地



キッチン側から見たリビング。階段横につるしたハンモックは四男の指定席だ。帰宅した子どもたちが階段を上って自室に行く様子も分かる

## お住まい 拝見

具志さん宅  
R C造/自由設計  
/家族6人

四角い筒状の箱が浮いているような外観が目を引く具志さん宅。家造りの始まりは、とあるコンペで「意外なプラン」と提案されたこと。玄関が1階の真ん中にあつたんですよね。なんで? と思っただけど、上の住居との兼ね合いを考えるとコレしかない。神繩らしくない点も気に入って依頼した」と具志さん。

完成したのは鉄筋コンクリート造の3階建て。1階は家族が多い具志さんたつての希望もあり「10台は止められる」という駐車場がメイン。その真ん中に、たつぷりの収納を併設した玄関がある。そこから階段を上った先が住居だ。2・3階を貫く吹き抜けのリビングを軸に、西側はテラスや開口のあるオープンな空間とし

集合住宅のある東側はクロール。2階はLDKと寝室、3階に個室と水回りをまとめるなど、東西階で公私を分けた。印象的なのは、天井高最大6・7mの吹き抜けのリビング。天井が高く、明るくて気持ちいい! と夫妻。それを可能にしたのが、南側の住宅2軒の間に空いている隙間。だ。3面図。リビングはその隙間の延長線上にあるため視界が抜け、窓外には空が広がります。都心の密集地であること忘れてしまふほど、隣接するテラス越しに見えるのは風で揺れる隣家のヤシ。「うちの緑みたいでしょ」と満足げだ。

洗濯はすべて3階で。家事動線を考えると通常、LDKと水回りは近くにまとめることが多いが、「防犯上、2階に主寝室を配置」したことから水回りは3階になった。「不便かなとも思っただけど、洗濯し干して取り込み収納するまで同じ階で済むので、かえって便利」と夫人。「生活感の出やすい洗濯物類がリビングから見えないのいい」とくつろいだ表情を見せる。

普段は「全てが見渡せる」キッチンが夫人の居場所。「朝はお弁当を作りながら下から子どもたちに声をかけられるし、配膳するテーブルも目の前、収納もたつぷりあるから、雑多なものも片付けやすい」と喜ぶ。

2軒隣のアパートに住んでいた以前は物であふれかえっていたが「今はすっきり!」。親せきを招いてパーティキュしたり、具志さんが野球仲間と飲んだり。伸び伸びと暮らしを楽しんでいる。(徳正美)

2階に主寝室を配置したことから水回りは3階になった。「不便かなとも思っただけど、洗濯し干して取り込み収納するまで同じ階で済むので、かえって便利」と夫人。「生活感の出やすい洗濯物類がリビングから見えないのいい」とくつろいだ表情を見せる。

普段は「全てが見渡せる」キッチンが夫人の居場所。「朝はお弁当を作りながら下から子どもたちに声をかけられるし、配膳するテーブルも目の前、収納もたつぷりあるから、雑多なものも片付けやすい」と喜ぶ。

2軒隣のアパートに住んでいた以前は物であふれかえっていたが「今はすっきり!」。親せきを招いてパーティキュしたり、具志さんが野球仲間と飲んだり。伸び伸びと暮らしを楽しんでいる。(徳正美)

3階の水回り。右手は洗面室と浴室。正面はアイロンがけなどに便利なカウンター。左手奥は物干しテラスになっている。梅雨時は室内干しもできる

